

CHAPTER

概要

この章は、次の項で構成されています。

- 連動の説明 (P.1-1)
- 通話情報 (P.1-1)
- 連動の機能 (P.1-2)
- 複数の電話システムとの連動 (P.1-4)

連動の説明

Cisco Unified Communications Manager (CM) (旧名称 Cisco Unified CallManager) SCCP 連動では、LAN または WAN を介して接続が確立されます。 Public Switched Telephone Network (PSTN; 公衆電話交換網) への接続は、ゲートウェイによって提供されます。

SCCP を介した Cisco Unity Connection との連動がサポートされている Cisco Unified CM のバージョンのリストについては、『SCCP 互換性マトリクス: Cisco Unity Connection/Cisco Unified Communications Manager/Cisco Unified Communications Manager Express』を参照してください。

このマニュアルが適用されるのは、Cisco Unity Connection が Cisco Unified CM とは別のサーバにインストールされている場合のみです。Cisco Unity Connection が Cisco Unified CM と同じサーバに Cisco Unified Communications Manager Business Edition(CMBE)としてインストールされた構成には、このマニュアルは適用されません。

通話情報

電話システムでは、転送呼に関する次の情報が送信されます。

- 着信側の内線番号
- 発信側の内線番号(内線通話の場合)または発信側の電話番号(外線通話においてシステムが 発信者 ID を使用する場合)
- 転送の理由(内線が通話中である、応答しない、またはすべての着信を転送するように設定されている)

Cisco Unity Connection は、この情報を使用して通話に適切に応答します。たとえば、Cisco Unity Connection に転送された通話への応答には、ユーザのパーソナル グリーティングが使用されます。電話システムがこの情報を使用しないで着信を転送した場合、Cisco Unity Connection は、オープニング グリーティングを使用して応答します。

連動の機能

Cisco Unity Connection との Cisco Unified CM SCCP 連動には、次の機能が用意されています。

- パーソナル グリーティングへの自動転送
- 通話中グリーティングへの自動転送
- 発信者 ID
- 容易なメッセージアクセス (ユーザは ID を入力しなくてもメッセージを取得できます。 Cisco Unity Connection は、通話発信元の内線番号に基づいてユーザを識別します。パスワード が必要になる場合があります)
- 識別されているユーザのメッセージ (Cisco Unity Connection は、転送された内線通話中にメッセージを残したユーザを、通話発信元の内線番号に基づいて自動的に識別します。
- Message Waiting Indicator(MWI; メッセージ受信インジケータ)

この連動の機能は、次に説明する問題の影響を受ける場合があります。

Cisco Unified Survivable Remote Site Telephony(SRST)ルータの使用

ネットワークに Cisco Unified Survivable Remote Site Telephony (SRST) ルータが含まれている状況で、Cisco Unified SRST ルータが Cisco Unified CM から通話処理機能を引き継いだ場合 (WAN リンクのダウンなどの理由で)、支社の電話機は動作を続行できます。ただし、この場合は、連動機能に次の制約が加えられます。

- **通話中グリーティングへの自動転送**: Cisco Unified SRST ルータが PSTN に対して FXO/FXS 接続を使用している状況で、支社から Cisco Unity Connection に着信が転送された場合、通話中グリーティングを再生することはできません。
- 内線グリーティングへの自動転送: Cisco Unified SRST ルータが PSTN に対して FXO/FXS 接続を使用している状況で、支社から Cisco Unity Connection に着信が転送された場合、内線グリーティングを再生することはできません。PSTN は FXO 回線の発信番号を提供するため、発信者はユーザとして識別されません。
- **着信転送**: PSTN に到達するにはアクセス コードが必要であるため、Cisco Unity Connection から支社への着信転送は失敗します。
- 識別されているユーザのメッセージ: Cisco Unified SRST ルータが PSTN に対して FXO/FXS を 使用している状況で、支社のユーザがメッセージを残すか、または着信を転送した場合、ユーザは識別されません。発信者は、身元不明発信者と表示されます。
- メッセージ受信インジケータ: MWI は支社の電話機では更新されません。そのため、新規メッセージが到着した場合や、すべてのメッセージを聞いた場合、MWI はその状況を正しく反映しません。WAN リンクが再確立された場合は、MWI を再同期化することをお勧めします。
- **着信サービス**: Cisco Unified SRST ルータが PSTN に対して FXO/FXS 接続を使用している状況 で、支社から Cisco Unity Connection に着信が到達した場合 (一般の着信または転送呼)、着信 サービスは失敗します。

Cisco Unified SRST ルータが PRI/BRI 接続を使用している場合、支社から Cisco Unity Connection への通話の発信者 ID は、PSTN によって提供される完全な番号(局番および内線番号)となる場合があるため、Cisco Unity Connection ユーザの内線番号と一致しないことがあります。このケースに該当する場合は、代行内線番号を使用して発信者 ID を認識するように Cisco Unity Connection を設定できます。

SRST を使用する場合は、Redirected Dialed Number Information Service (RDNIS) がサポートされている必要があります。

Cisco Unified SRST ルータの設定方法については、該当する『Cisco Unified SRST System Administrator Guide』の「Integrating Voice Mail with Cisco Unified SRST」の章を参照してください。このドキュメントは

http://www.cisco.com/en/US/products/sw/voicesw/ps2169/products_installation_and_configuration_guides_l ist.html から入手可能です。

AAR によって転送されるボイスメール通話に与える RDNIS の送信不能の影響

Automated Alternate Routing (AAR; 自動代替ルーティング) を使用する場合は、RDNIS がサポートされている必要があります。

AAR では、WAN が加入過多の状態になった場合に、PSTN を介して通話を転送できます。ただし、PSTN を介して再転送される場合は、RDNIS が影響を受けることがあります。Cisco Unity Connection がそのメッセージ クライアントに対してリモートである場合は、RDNIS 情報に誤りが生じることにより、AAR が PSTN を介して再転送するボイスメール通話が影響を受けることがあります。RDNIS 情報が誤っている場合、通話はダイヤル先のユーザのボイスメール ボックスに到達せず、代わりに自動受付のプロンプトを受信します。その場合、発信者は、到達先の内線番号を再入力するように要求されることがあります。この動作が問題となるのは、主に、電話通信事業者がネットワークを介した RDNIS を保証できない場合です。通信事業者は、さまざまな理由により、RDNISの正常な送信を保証できないことがあります。通信事業者に問い合せて、回線のエンドツーエンドで RDNIS の送信を保証しているかどうかを確認してください。加入過多の状態になった WAN に対して AAR を使用する代わりに、単に、加入過多の状況で発信者にリオーダートーンが再生されることもあります。

複数の電話システムとの連動

Cisco Unity Connection は、一度に複数の電話システムと連動できます。サポートされる組み合せの最大数と、Cisco Unity Connection を複数の電話システムと連動させる手順については、『Multiple Phone System Integration Guide for Cisco Unity Connection 2.0』

(http://www.cisco.com/en/US/products/ps6509/products_installation_and_configuration_guides_list.html) を参照してください。